

【結論】女性の喫煙や禁煙行動のプロセスや禁煙ニーズは先行研究の範囲では、明らかにされていなかった。女性の禁煙を進めるには、本人だけでなく、周囲の喫煙者へのアプローチが必要であり、地域・学校・職域などの多様な領域での禁煙推進が必要である。今後効果的な禁煙介入を検討するにあたり、それらの要因の関連を明らかにすることが必要ため、質的な研究方法を用いて検討していきたいと考える。